

Campus news

とっておきキャンパスライフ



広島女学院大学
HIROSHIMA JOGAKUIN UNIVERSITY

No. 207

JAN.2025

| 特集 |

私たちの女学院 思い出ファイル



日々のワタシ

日本文化学科3年
(広島皆実高等学校出身)

相原 歩海

先輩や同級生からの勧誘が きっかけとなった新たな学びと成長



私は放送部やオープンキャンパスのスタッフ、ハロウィンプロジェクトなど、様々な活動に取り組んでいます。これらの活動は自分から参加したのではなく、先輩や同級生に誘われたことをきっかけに始めましたが、現在はほとんどの活動で、リーダー的な役割を担っています。リーダーとして主催したイベントを多くの方に楽しんでいただけると達成感を感じるのももちろんですが、メンバーと

一緒に準備をしたり、先輩が成長していく姿を見たりすると、この活動に取り組んで本当に良かったと思えます。もしかしら皆さんの中には、自分から積極的に行動することに苦手意識を持っている方もいるかもしれませんが、人に誘われた活動でも一生懸命取り組んでみてください。きっと、その活動を通じて自分なりの楽しさや学びを得られるはずです。

ワタシの思い出の一枚



大学2年生の夏期休暇で、友人と3泊4日で旅行に行き、京都水族館を訪れました。大好きな海月を眺めていると、別の県から来ていた旅行者の方に話しかけられ、意気投合しました。これはその時に仲良くなった記念にと撮っていただいた写真です。旅行自体も楽しかったのですが、普段はあまりない面白い経験ができただけでなく、いただいた写真も素敵で気に入っているため、大学生活の中でも特に思い出の一枚です。

学生のリアル調査

Q 2025年にチャレンジしたいことは何ですか？

新しい年を迎え、「今年こそ!」とやってみたいことが沢山ある人もいないのでしょうか。今回は学生のみなさんに「2025年にチャレンジしたいこと」を聞いてみました。



A 1人で海外旅行をしたい!

大学4年間ではいろいろな都道府県を旅行し、その土地の食べ物や文化に触れることができました。海外には行ったことがないので、いろいろな国の文化を知ってみたいです。

管理栄養学科4年
(香川県立観音寺総合高等学校出身) 渡部 美樹

A 日本語でイベント司会者に チャレンジしてみたい!

日本語でのコミュニケーション能力を高め、自信を持って人前に立ち、楽しい空気をつくり出すことができる人になりたいからです。

日本文化学科3年
(ベトナム出身) HOANG THI HANH NGUYEN
ホアン・ティ・ハイン・グエン



A 新しいアルバイトに挑戦& 楽しいピアノレッスンをしたい!

飲食店でアルバイトをしていますが、違う業種に挑戦してみたいです。現在は3歳の女の子にピアノレッスンもしています。その子に楽しんでもらうためにこれからも最善を尽くしたいです。

児童教育学科2年
(海田高等学校出身) 伊藤 舞音

A TOEICで600点を越えたい!

国際英語学科なので英語の資格を取りたいと考えていたのと、高得点を取ることができれば就活でのアピールポイントにもなるからです。

国際英語学科2年
(島根県立横田高等学校出身) 本山 奈々実

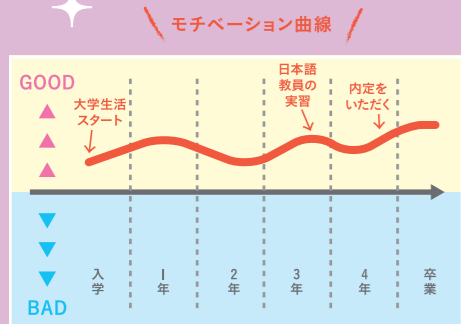


A 秘書検定2級にチャレンジしたい!

就職活動の際のアピールポイントにしたいです。他にも資格を多く取得し、将来の選択肢の幅を広げてチャレンジ精神も伸ばしていきたいです。

生活デザイン学科2年
(海田高等学校出身) 永島 優里愛

日本語教員への道とサークル活動の思い出



入学前から日本語教員の仕事に興味があり、3年生での教育実習を楽しみにしていました。授業準備はとて大変で、授業の進め方だけでなく、飽きさせないような工夫や分かりやすい教え方を考えることが特に大変でした。約1週間でしたが、とても充実した経験となりました。実習を終え、日本語教員として働きたいという意欲が高まり、日本語学校から内定をいただくこともできました。

また、日本文化サークルでの活動も思い出に残っています。公民館の冬まつりに参加し、地域の子どもたち向けにミニ雪だるまの工作体験を行いました。準備は大変でしたが、当日は参加してくれた子どもたちが楽しそうに作っている姿を見て、とても嬉しかったです。



日本文化学科4年 (東林館高等学校出身) 柏原 雪乃

先輩へひとこと

いろんなことに挑戦し、楽しかったと思えるような思い出をたくさん作ってください。最初は緊張したり、不安に思ったりするかもしれませんが。実際やってみると案外、緊張するほどでもなかったと思えるかもしれません。周りに流されず自分のペースで、頑張ってください。



公民館冬まつりでのミニ雪だるま工作体験



日本語教育実習では文法指導を工夫しました



広島女学院大学で過ごした日々はどのようなものだったのでしょうか。卒業を控えた4年生のみなさんに大学生生活の思い出を振り返ってもらいました。

私の大学生活を彩った学生広報活動とイベント運営



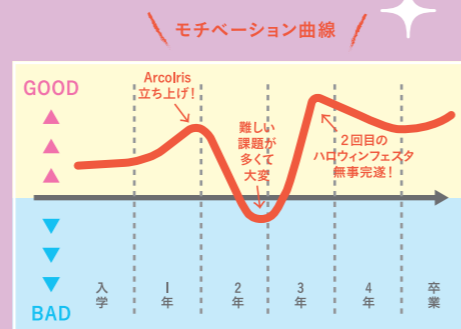
生活デザイン学科4年 (熊野高等学校出身) 石井 まるみ

私が印象に残っているのは、オープンキャンパススタッフとして活動し、学生広報チーム「Acoliris」(アルコリス)を立ち上げたことです。本学の魅力をPRするために、ラジオ出演やTVC制作、SNSなど様々な形で活動してきました。

また、大学に入学してからコロナ禍で学校行事が中止になっていたので、「何かイベントをやってみよう!」という先輩の一声で「ハロウィンフェスタ」を企画運営することになりました。学生教職員の方にご好評をいただき、今では恒例行事となりました。私は、サブリーダーを担当し、リーダーと共に奮闘しながら、無事に完遂することができました。

先輩へひとこと

オープンキャンパススタッフや学外でのボランティア活動などに取り組むとよいと思います。学年が上がっていくにつれ、授業や課題で忙しくなるので、思い立ったらすぐ取り組むことをおすすめします。学外の人と関わることで、新しい視点から物事を見る・考える力が身に付きます。これは社会に出てから必ず役に立つ力だと思います。



HFMの9シラジに出演した際の様子です



ピンクボロの姿です。私はいつもスカートスタイルで、山吹色のカチューシャをつけて活動しています

初年度リーダーの先輩とのスリーショットです

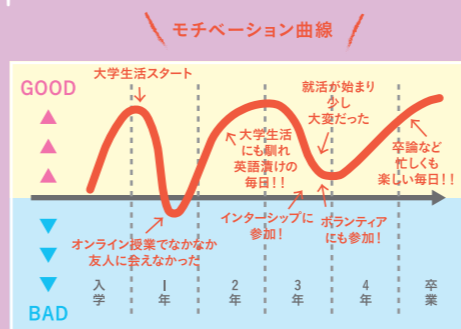
活動に参加して学んだ「平和」と「環境保護」



国際英語学科4年 (比治山女子高等学校出身) 小國 桃佳

私は3年生の時に平和を発信しているNPO法人WFC(ワールドフレンドシップセンター)のインターンシップに参加しました。初めてだったので緊張と期待の気持ちでいっぱいでしたが交流イベントでは、地域の人や海外の方と交流を持つことができ、当時のエピソードを聞くことができ、平和への理解を深めることができました。

また、環境保護、海洋生物保護を目的とした、紙コップリサイクル啓発活動にも参加しました。環境保護について学ぶ授業をとっていたこともあり、より深く学ぶことができました。学生のうちにボランティアに参加してみたいと思っていたので、とても良い機会になりました。



先輩へひとこと

大学生活では、周りの人がとても大切だと思います。友達は悩みを共有するのはもちろん、授業の課題と一緒に取り組んで励まし合うなど大きな支えになります。いろんな価値観や考え方を持つ友達は、自分の可能性を広げてくれる貴重な存在です。

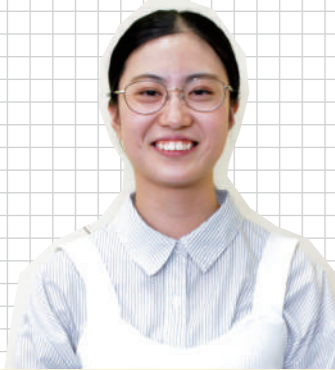


WFCでのインターンシップ



あやめ祭で、紙コップリサイクルを来場者に呼びかけました

留学体験座談会



国際英語学科GSEコース3年
山崎有莉亜
(五日市高等学校出身)
●留学先/ポーリング・グリーン
州立大学(アメリカ)

交換留学を終え帰国したばかりのお二人から、
留学生活についてのリアルな体験談をききました。



大学内にあるモニュメントで友達と記念に



アシスタントとして参加した日本語クラスの学生



国際英語学科GSEコース3年
古川 采音
(広島女学院高等学校出身)
●留学先/テネシー大学
マーティン校(アメリカ)

山崎 色んなことに挑戦してみたい、自分の英語力を試してみたい、そして国際関係についてもっと深く学んでみたいと思って留学を決めました。

古川 私は高校生の時から留学したいという夢がありました。また、1年生の時に授業でベトナムでの研修に参加した際に、一緒にアメリカの学生も参加していたのですが、彼らはディスカッションの際に間違いを恐れずに堂々と発言をしていました。その姿を見て、英語力を伸ばすだけではなく彼らのようなマインドも身につけたいと思い留学を決めました。

山崎 私はずっと楽しみにしていて、ワクワクしていました。友達ができるかどうかや不安なくらいで、早く行きたかったです(笑)

古川 行けると決まった時はとてもワクワクしていましたが、日にちが迫ってくるにつれ不安が増して、「飯が食べられないくらい緊張していました」。

山崎 現地についてから授業が始まるまでに1週間くらい時間があつたので、寮の部屋の中を整えたり、食料を調達したりしていました。キャンパスが広いので、友達と探検をしました。留学が始まる前の緊張を忘れるほど友達と楽しく過ごしていました。

山崎 私もキャンパスが広がったので建物

古川 現地についてから授業が始まるまでに1週間くらい時間があつたので、寮の部屋の中を整えたり、食料を調達したりしていました。キャンパスが広いので、友達と探検をしました。留学が始まる前の緊張を忘れるほど友達と楽しく過ごしていました。

山崎 私はずっと楽しみにしていて、ワクワクしていました。友達ができるかどうかや不安なくらいで、早く行きたかったです(笑)

古川 行けると決まった時はとてもワクワクしていましたが、日にちが迫ってくるにつれ不安が増して、「飯が食べられないくらい緊張していました」。

山崎 現地についてから授業が始まるまでに1週間くらい時間があつたので、寮の部屋の中を整えたり、食料を調達したりしていました。キャンパスが広いので、友達と探検をしました。留学が始まる前の緊張を忘れるほど友達と楽しく過ごしていました。

山崎 現地の学生は知らない人でも「ハロー」と元気に声をかけてくれたり、教室のドアを開けてくれたりして、とても嬉しかったです。良いことだなと思ったので、日本に帰ってからは自分もやっています。

古川 山崎さんが言っていたように、みんなフレンドリーで驚きました。「今日の服かわいいね」とか通りすがりに言ってくれたので、とても嬉しかったです。

山崎 現地の文化や生活習慣で驚いたことはありましたか？

古川 日本人独特の発音があつて、言いたい言葉が伝わらない時がありました。そういう時は友達に発音のレクチャーをしてもらったりしました。一方で英語にも方言や訛りがあったりすると聞き取れないこともあつたので、色んな人とたくさん話すようにして聞き取れるようになりました。

山崎 ルームメイトとの文化の違いを感じていました。最初、部屋のゴミを拾って欲しいときは遠回しに優しく言っていました。伝わりませんでした。段々と物事をストレートに言うようになりました。

山崎 自分が留学生活で成長したと感じたことはありますか？

山崎 自信を持てるようになりました。

古川 現地的に金銭面や英語力の問題があるかもしれませんが、少しでも留学したいと思うのであれば絶対に行つてほしいです。私は教職を取つているので短期間しか行けませんが、期間に制限のない人はできるだけ長く行つてみてほしいです。あとはアメリカの方は失敗に寛容なので積極的に挑戦してほしいです。

山崎 友達を作るなど簡単なものでもいいので、何か目標を持って留学に行くべきだと思います。不安や苦勞もあるかもしれませんが、目標を持って取り組めば思い出に残る留学生活になりますよ。

古川 誰かが何かを言うのを待つのではなく、間違つてもいいし、あくまでも自分の意見なので積極的に発言をするようになりました。

古川 今までは、友達と一緒に行動することが多かったのですが、期間が限られていても留学中は友達とやりたい事が彼らなくとも自分がやりたいことを優先して積極的に取り組み、自分が「こうしたい」と思っていることも伝えられるようになりました。留学生同士で一緒にいるのは安心感がありますが、輪から外れて体験できたこともあつたので、1人で行動したり、他の友達とも交流したりすることも大事だとわかりました。

山崎 誰かが何かを言うのを待つのではなく、間違つてもいいし、あくまでも自分の意見なので積極的に発言をするようになりました。

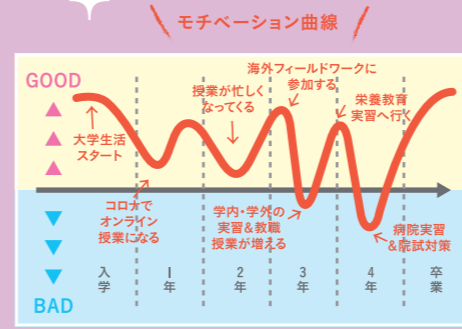
古川 今までは、友達と一緒に行動することが多かったのですが、期間が限られていても留学中は友達とやりたい事が彼らなくとも自分がやりたいことを優先して積極的に取り組み、自分が「こうしたい」と思っていることも伝えられるようになりました。留学生同士で一緒にいるのは安心感がありますが、輪から外れて体験できたこともあつたので、1人で行動したり、他の友達とも交流したりすることも大事だとわかりました。

山崎 誰かが何かを言うのを待つのではなく、間違つてもいいし、あくまでも自分の意見なので積極的に発言をするようになりました。

古川 今までは、友達と一緒に行動することが多かったのですが、期間が限られていても留学中は友達とやりたい事が彼らなくとも自分がやりたいことを優先して積極的に取り組み、自分が「こうしたい」と思っていることも伝えられるようになりました。留学生同士で一緒にいるのは安心感がありますが、輪から外れて体験できたこともあつたので、1人で行動したり、他の友達とも交流したりすることも大事だとわかりました。

今日はとても有意義なお話をどうもありがとうございました。お二人のこれからのご活躍をお祈りしております。

一生の宝物になったフィールドワークと実習の経験



4年間で特に印象に残っているのは、ハワイでの海外フィールドワーク研修に参加したこと。海外の食に興味があり参加しました。授業が忙しくなる時期と研修の準備が重なり、大変でした。また、1週間の海外生活に対する不安もありましたが、メンバーと協力し先生方の支えもあつて充実した研修となりました。今でもメンバーとは仲が良く、この経験は私の一生の宝物になりました。

栄養教育実習も印象に残っています。小学生の時の栄養教諭の先生に憧れて、栄養教諭免許の取得を目指しました。児童の興味を引きながら、わかりやすく伝えることは難しいですが、児童から「授業わかりやすかったよ」と言われたとき、達成感を感じました。



管理栄養学科4年
(広島中等教育学校出身)
石戸 晴菜



ハワイのビーチでメンバー・妻木先生とムービーを撮りました



皆でALOHAのポーズ



ハワイのビーチで遊びました



栄養教育実習ではみんな熱心に授業を聞いてくれました



担当したクラスのみさんと記念に

後輩へひとこと

時間のある学生のうちにいろいろな経験を積むことが大切だと思います。やりたいと思つたことは躊躇せず、挑戦してみてください。どんな結果になつても、将来の自分のためになっていくと思います。あとは、後悔しないように今を楽しんで、学生生活を充実させてください！

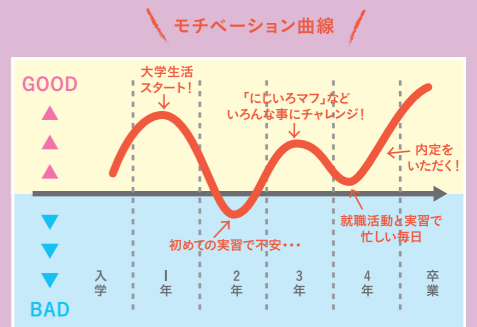
さまざまな活動を通して築いた自信と成長



児童教育学科4年
(比治山女子高等学校出身)
徳光 未悠

後輩へひとこと

大学生生活は自己成長や新たな自分を見つけるための絶好のチャンスです。やりたいことや学びたいことに積極的に挑戦してみてください。また、この時間を楽しむことも大切です。旅行や趣味など自分の好きなことを見つけて、時間を有効に使いましょう。大学生だからこそのことはたくさんあります。楽しく充実した大学生生活にしてください。



よるのとしよかん「おぼけのてんぷら」読み聞かせ



よるのとしよかん「はじめの挨拶



にじいろマフ 集合写真



にじいろマフ 中四国保育学生研究会発表



日本文化学科

日本語フィールドワークI (日本語の方言)

日本文化学科4年
(クラーク記念国際高等学校出身)

谷本 千優

安芸太田町

今回の研修では、安芸太田町の方言や文化を学びました。私たちは、町の方々に声をかけ、現在使われている方言や使われなくなった方言について聞き取り調査を行いました。さらに、私たちの班ではお団子や焼き鳥、B級グルメ「漬物焼きそば」など、地域の食文化についても調査しました。私は県外出身で、広島の方や文化に興味があったため、一緒に参加した広島出身の学生が日ごろ使う方言を知ることができ、有意義な体験となりました。現地の方が温かく迎えてくださり、方言だけでなく地域の行事や暮らしについても伺えたことは、現地での活動ならではの貴重な学びでした。

安芸太田町の
B級グルメ
「漬物焼きそば」(左)



町民への聞き取り調査



グルメ調査タイム!

FIELDWORK REPORT

フィールドワーク レポート

日本国内外でフィールドワークが行われました。
みなさんの発見や学びにはどんなものがあったのかレポートしてもらいました。



パレ・ロワイヤル前

生活デザイン学科

グローバル・フィールドワーク

生活デザイン学科2年
(山陽女学園高等学校出身)

岡 ななみ

フランス

フランスの文化、芸術、歴史、建築を学ぶプログラムでパリを訪れました。ルーブル美術館、オルセー美術館、ディオールギャラリー、国立公文書館を巡り、現地在住の日本人やフランス人の方々から、文化の違いや学生生活について多くのことを学びました。フランスでは芸術品が大切に保存・展示されており、特にルーブル美術館の広さ、展示数、内装の美しさ、そして訪れる観光客の多さが印象的でした。モナ・リザやミロのヴィーナス、ゴッホの自画像などを実際に見て、その作品が持つエネルギーを強く感じました。また、多文化・多品種のグローバルな社会も想像以上で、現地ではか得られない感動がたくさんありました。

朝食で食べた
キッシュ



ルーブル美術館のモナ・リザ



ハロウィンでの仮装

国際英語学科

グローバル・アウトリーチ・プログラム

国際英語学科3年
(海田高等学校出身)

木屋 有紗

カナダ

私は、カナダのオカナガンカレッジに後期1学期間の留学をしました。この経験を通じて、英語でのコミュニケーションに対する抵抗が減り、異文化の人々とながら楽しさを実感しました。日本の授業よりも発言の機会が多く、発言するたびに英語への不安が薄れていくのを感じました。現地では伝統的なイベントや日常生活を体験し、教科書では学べない異文化理解を深めることができました。また、ホームステイ先で日本料理をふるまったり折り鶴を折ったりして、日本文化に興味を持ってもらったことも印象的で、ホストファミリーと文化を共有できる喜びを感じました。

ホストファミリーに
ふるまった
日本料理



クラスメイトと一緒に



生活デザイン学科

建築国内フィールドワーク

生活デザイン学科1年
(広島皆実高等学校出身)

相原 青空

日本国内

実際に建築空間を体感することを目的に、2泊3日で「ヨドコウ迎賓館」、「日本橋の家」、「G-HOUSE」など計9か所の建築を訪れました。現地では建築について学ぶだけでなく、その夜には感じたことや考えを整理し、意見交換も行いました。これまで私は建築の写真や映像だけで満足していましたが、今回の研修を通じて、その魅力や面白さは実際に足を運ばなければ理解できないと実感しました。また、多様な価値観や考えを聞くことで、建築をより多面的に捉えることができたことが最大の収穫です。建築の力と可能性に触れた非常に興味深い3日間でした。今後も大学4年間で様々な場所に足を運び、新たな発見をしていきたいです。

本福寺
水御堂の
蓮池と青空



MIMOCA 丸亀市猪熊弦一郎
現代美術館の外壁について
蓮田先生が説明



奈義町現代美術館で館内を見学

カナダ現地レポート!

カナダ留学中の学生から現地の写真が届きました!



往復4時間のハイキング!
ホストファミリーの子どもたち
が「頑張れ!」と応援してく
れたので、諦めずに頂上
まで登ることができました



ホストファミリーと
一緒にピザを作
りました



日本でもすっかり定着
したハロウィン。カナダ
でも楽しめました



アイスホッケーは人気の
スポーツ。地元のスケート
リンクで試合観戦

あやめ祭

Report

第75回

Chouchou (シュシュ)

生活デザイン学科3年
坂本 彩音
(安芸南高等学校出身)

Chouchouとはフランス語で「お気に入り」という意味です。ピンクを基調に多くの花、大きなりボン、1万個のストーンなど私の「お気に入り」を詰め込みました。高校生の時にあやめ祭のファッションショーを見て、「挑戦したい」と思っていました。裁縫の技術が未熟だった私ですが、講義を通して世界で一つだけの大好きな衣装を制作することができました。私の衣装を見て「ファッションショーに挑戦したい」と思っただけなら嬉しいです。



ファッションショー

生活デザイン学科の学生とOGによるファッションショーが行われました。一着一着に意味と願いが込められています。



星空

生活デザイン学科3年
片桐 志帆
(海田高等学校出身)

満天の空をイメージして制作しました。深い青色のドレスをベースにし、散りばめられたスパンコールでいっぱい広がる星を、上に重ねたオーガンジーで幻想的な夜空を、それぞれ表現しました。いくら見ても見飽きない、本物の星空のようなドレスに仕上げました。実際にスポットライトの下を歩くのはとても緊張しましたが、自分で作った衣装に自信を持って最後まで歩ききることができました。最後の最後まで納得のいくように制作して本当に良かったです。

KiRa



KiRa

水中月

生活デザイン学科3年
蝶野 理恩
(進徳女子高等学校出身)

水面に映る月をラメや光沢感のあるオーガンジー生地で表現しました。月の光に照らされ、触れることのできないものこそ宿る価値や美しさを大切に、多くの素敵な出会いが生まれるようにと願いを込めました。ランウェイを歩く前は緊張していましたが、ショーが始まるとその緊張はワクワク感に変わり、照明に照らされた衣装の輝きや観客の声援もあって、喜びと達成感を得ることができました。

管理栄養学科2年
日谷 実久
(進徳女子高等学校出身)



実行委員長からひとこと。
●活動を終えて
実行委員会の団結が全ての鍵を握ると感じました。新入部員20名を迎え、計23名で運営を行いました。あやめ祭を経験したことのない部員ばかりでしたが、「知らないからこそ新しいことができる」と信じて、試行錯誤しました。新たな試みとして、児童教育学科とコラボした子どもブースや広島市就労支援センターのマルシェを企画しました。部員同士の意見を尊重し、諦めず全力で挑み、学科や学年の壁を越えた強い団結力を生むことができました。当日は小雨が降ったにも関わらず大盛況で、多くの笑顔を見ることができました。たくさんの応援をいただき、あやめ祭に関わってくださった皆様にお礼申し上げます。

実行委員長からひとこと。

●活動の内容
私たちがあやめ祭実行委員会は、半年以上かけて企画・運営を行い、第75回あやめ祭「黎明〜Magic Hour〜」を開催いたしました。開催にあたって、他大学の実行委員会の方々と交流を深めつつ、学科・学年が異なる仲間と何度も話し合い、より良いあやめ祭ができるように日々努力を重ねました。学内だけでなく、地域の皆様・企業の皆様と関わりながら、成長できることも大きな魅力です。



第75回のテーマは「黎明 ~Magic Hour~」。「黎明(れいめい)」には、新たな時代の始まりとしての意味を込め、「Magic Hour」には、「今一番輝ける瞬間」を感じられるような幻想的で魔法のような時間を提供したいという意味が込められています。

全学科1年生による「大学探求活動」の展示
広島女学院大学のこと
大学生生活のことなど
1年生の新鮮な目線で
掘り下げてみました



東区保健センターと
連携



広島FM
9ジラジ
ブース



大人気の
子どもブース



栄養助手
チーム
による
焼きそば



ダンス部による
パフォーマンス



初出店!
就労支援
マルシェ



ホット
チョコで
一息



フォーク
ソング部
野外ステージ



Wai!



抽選会!
豪華賞品が
当たるかも!?

今年も
沢山の方に
ご来場
いただき
ました



Wai!

子どもに
大人気の
お化け屋敷



ハロウィンフェスタ

3年目となる「ハロウィンフェスタ〜ちょっと早めのNight Fever!〜」が開催されました。ハロウィンの装飾で彩られたキャンパスで、学生や教職員が思い思いの仮装をしたまま授業や業務を行いました。昼休みには学内パレードが行われ、仮装をした教職員が練り歩く姿に学生から歓声が上がっていました。来年もさらなる盛り上がりを見せてくれることを期待しています。



10月25日(金)



菖蒲華祭り

自治会アイリス主催の「菖蒲華(あやめはなさく)祭り」が開催されました。各クラブ・サークル、ゼミ、職員が出店し、チョコバナナ、りんご飴、ペビーカステラ、スーパーボールすくい、輪投げを楽しむ学生の賑やかな声が響いていました。吹奏楽部、フォークソング部の演奏や浴衣ファッションショーも行われました。学生・教職員の笑顔があふれた夏祭りとなりました!



7月3日(水)



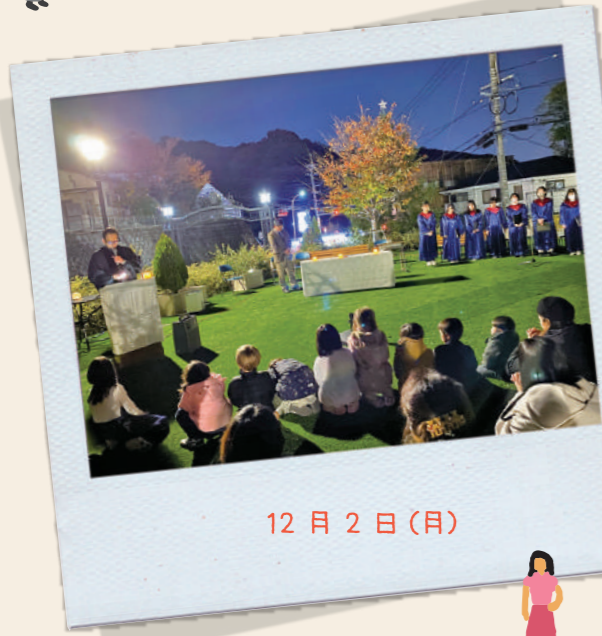
CAMPUS ALBUM

キャンパスアルバム

7月から12月に開催したイベントを紹介します

クリスマスツリー点火音楽礼拝

学生、教職員、ゲーンズ幼稚園の園児と保護者、地域の方々など約70人がアドベントを迎える礼拝に参加しました。かわいい子どもたちの声が聞こえる中、初めに聖書朗読、次に聖歌隊の合唱「O Holy Night」を聞き、点火のときを迎えました。学生の代表、三谷学長、栗津原大学宗教委員長がカウントダウンし点火スイッチを押すと、正門横のクリスマスツリーとアイリスガーデン内のイルミネーションが一斉に灯り、「わあー」と歓声が上がりました。最後は、みんなで「きよしこのよる」を歌い、アドベントをお祝いしました。



12月2日(月)



「キリスト教主義大学ジョイント8.6平和学習プログラム」

8月4日(日)～8月6日(火)

第24回「キリスト教主義大学ジョイント8.6平和学習プログラム」を開催しました。対面での開催は5年ぶりとなり、関西学院短期大学、敬和学園大学、神戸女学院大学、西南女学院大学・短期大学、本学の5校から、学生・教職員あわせて15名が参加しました。



8月4日(日)

1日目

開会礼拝・オリエンテーションを行った後、広島平和記念公園へ移動し、平和記念資料館を見学しました。また、希望者を対象に碑めぐりを行いました。

2日目

本学の授業科目である「ヒロシマと平和」の特別講義として、元広島市長の平岡敬さんの「被爆の実相」と題したお話の伺いました。講義後は図書館で「栗原貞子記念平和文庫」を見学し、夜はお好み焼き屋で懇親会を開きました。

3日目

「原爆の日」となる6日は、「広島女学院平和祈念式」に参列しました。式典ではこのプログラムに参加している国際英語学科の徳野七実さんが、在学生代表として「追悼のこぼし」を述べました。徳野さんは、「この時代に生まれ、広島女学院で学んでいる者として、原爆の被害を深く学び、国内、海外の人に伝え、私たちが被害、加害の立場でもあることを忘れない」と、平和を願う決意を伝えました。式典終了後、授業科目「異文化理解」を受講する学生とともに、振り返りと意見交換を行いました。



8月5日(月)

参加学生の感想

● 平和記念資料館でこれまでパネルの展示などでしか見たことなかった当時の服や弁当箱などの遺品の数々を間近で見て、持ち主がこの世にいないのに、物は今でもこうして残り続けるということの現実や意義を改めて考えさせられました。 ● 被爆したアオギリや墓石、原爆ドームを自分の目で見たことで、原爆の威力が凄まじいものであったことを感じました。 ● 県外の学生たちとの交流の中で、平和について堅苦しく考えすぎないことができたらよいのではないか、平和について考えることは「明日何しようかな」と考えることと同じくらい身近であったらよいと思いました。 ● 実際に現地を訪れたり経験者の話を聞いたりすることの大切さ、知らないということを自覚し、知る努力や学ぶ努力をし続けることの大切さを実感した3日間でした。

7～12月の出来事

- | | | | |
|----------------------------|---------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 7/3(水) 菖蒲華祭り | 7/14(日) 第3回 オープンキャンパス | 7/28(日) 第4回 オープンキャンパス | 8/6(火) 平和祈念式
夏季休業開始(～9/20) |
| 8/23(金) 第5回 オープンキャンパス | 9/18(水) 秋季卒業証書
学位記授与式 | 9/19(木)・20(金) 後期
オリエンテーション | 10/1(火) 創立記念日 |
| 10/8(火) 創立記念礼拝 | 10/14(月) 秋季宗教強調週間(～10/18) | 10/25(金) ハロウィンフェスタ | 11/10(日) あやめ祭・大学祭
オープンキャンパス |
| 12/2(月) クリスマスツリー点火
音楽礼拝 | 12/8(日) クリスマスオープンキャンパス | 12/11(水) 自治会学生大会
クリスマスパーティー | 12/25(水) クリスマス
冬季休業開始(～1/7) |

1. 「こころ、つなぐ、ひろしま多様祭」に参加しました

8月18日(日)、ひろしまゲートパークにて開催されたイベント「こころ、つなぐ、ひろしま多様祭」にボランティアとして参加しました。このイベントは、年齢・性別・障がいの有無など、誰もが持っている多様性を受け入れ、認め合い、個性を發揮し活躍できるまちづくりの第一歩とする取り組みです。学生は、企業ブースチームとファッションショーチームに分かれ、事前ミーティングから、当日の運営まで通して携わりました。企業ブースチームは、巨大アート「でっかい絵を描こう」と、手作り体験「サッカーボールを作ろう」の運営に関わりました。どちらのブースでも真剣な表情で取り組んだり、嬉しそうに完成を喜んだりする子どもたちの姿を見ることができました。ファッションショーチームは、タレントの井手上真さん、安田女子大学と共同で「自分らしさとは何か」をテーマとしたジェンダレスファッションショーを開催しました。本学は浴衣を用いて表現し、個性的なステージとなりました。参加した学生たちは、企業の方と関わらせていただいたことで、社会の課題に向き合う経験やイベント運営にかかるスキルを身につけることができました。



女学院
News

2. ゲース学術奨励賞受賞者決定



ゲース学術奨励賞は、校母ゲース先生の遺徳を偲び制定された賞です。4年生の中で、建学の精神をよく理解・体得し、本分である学術研究に精励して、学生の模範となっている学生各学科1名ずつに授与されます。

国際英語学科 小國 桃佳さん	日本文化学科 柏原 雪乃さん	生活デザイン学科 山内 冴夏さん
管理栄養学科 石戸 晴菜さん	児童教育学科 徳光 未悠さん	

3. 2024年度後期からの交換留学生在が到着しました



交換留学生バク・エバンさん(左)とサイ・センコウさん(右)

2024年度後期からの交換留学生として、バク・エバンさん(山東大学/中国)、サイ・センコウさん(廈門理工学院/中国)の2名を迎えました。充実した留学となるよう応援していきます。

4. 第65回 中・四国保育学生大会が広島女学院大学で開催されました

12月1日(日)、中国四国地方9県から36校640名の学生が一堂に会し、中・四国保育学生研究大会が広島で9年ぶりに開催されました。本大会は保育士を養成している大学・短期大学の学生が日頃の研究成果を発表するため毎年実施されています。今年度は当番校として、児童教育学科の学生と教職員が1年以上前から準備を進めてきました。学生たちは開会式の進行や会場設営、受付、分科会の司会、参加校の誘導、会場案内など、それぞれの役割で活躍してくれました。他大学の発表や演技は学生たちにとって貴重な刺激となったようです。

3年生が出演したアトラクションでは、幼児さんびかの歌唱やトーンチャイム、オルガン演奏もあり、会場はクリスマスモードに包まれました。また、ヒノハラホール前に出店した広島名物「揚げもみじ」のキッチンカーでは、管理栄養学科の学生が協力してくれました。



管理栄養学科

野間ゼミ

食事で病気が治せるのだろうか? この問題を解決するため食品栄養素による細胞機能の調節を研究する。

解剖生理学実験室での研究作業中の様子



楽しい誕生日パーティーの様子

食品栄養素で「はたらく細胞」を活かし健康長寿

野間ゼミでは、長寿食栄養成分による神経細胞への効果について研究しています。健康長寿と言われている食事から共通の栄養素を調べ、健康長寿栄養成分の一つであるレスベラトロールに着目しました。そして、レスベラトロールが神経細胞に及ぼす効果を調べるために毎日実験、観察を行っています。

研究を通して、食事による変化はすぐに現れないので分かりにくくても、実際は体の中では大きな変化が起きていることを知り、食事の大切さを再確認することができました。また、食品栄養素によって、細胞の形態や生理機能に変化や影響を見出すことは、病気を治療し予防する手掛かりになると感じました。

管理栄養学科4年 宮本 乃綾
(安古市高等学校出身)

今、どんな研究をしていますか?

選んだ理由は2つあります。1つ目は物事や実験が上手くいかなかった時に何が原因だったのかを考え、結果に基づいて次の手順や試薬を調整していく過程が好きだからです。コツコツ研究を進め、最終的に結果にたどり着けることにやりがいを感じられると思いました。

2つ目は、栄養素が細胞の形態や生理機能に与える影響を見つけることで、食事を通じた病気の予防、治療の手がかりを得られる点に魅力を感じたからです。

野間ゼミを選んだ理由は?

管理栄養学科4年 荒谷 鈴乃
(海田高等学校出身)

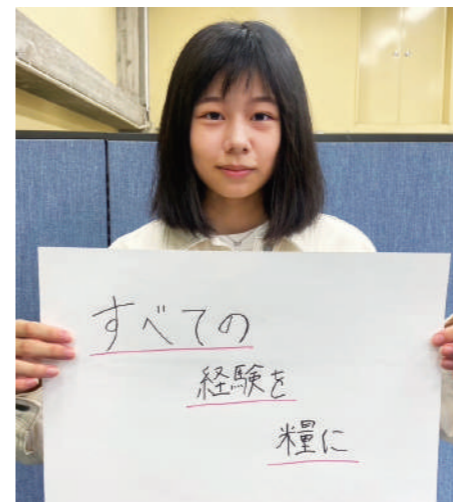
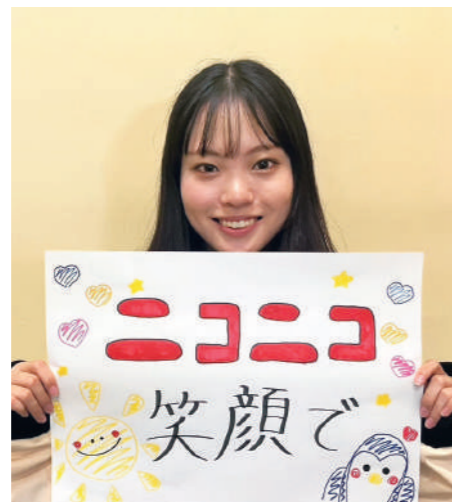
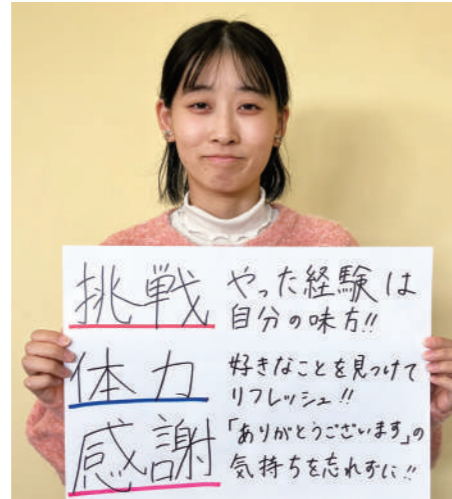
先生からひとこと。

管理栄養学科 教授 野間 隆文

人体は、37兆個の「はたらく細胞」から構成されています。臓器ごとに、細胞の働きが違うので、その機能が損なわれると、臓器に特有な病気を生じます。食事は、睡眠、運動と共に健康を支える基本の一つです。そこで、食事成分の細胞への影響を知ることはとても大切です。野間ゼミでは、食事栄養成分が「はたらく細胞」にどんな効果を引き出すのかを調べ、栄養指導、調理や食品開発に活用することを目的として研究しています。「はたらく細胞」に興味のある方は、是非ゼミに参加してください。



歌 あゆみさん作



先輩からのメッセージ がんばれ 就活生



開室時間 | 月～金 / 8:30～17:00

TEL 082-228-6675

アドレス: career@gaines.hju.ac.jp

就職活動を終えたばかりの先輩から、今からがんばる就活生に向けてメッセージをもらいました。リアルな経験だからこそあなたの心にも届く想いがあるはず! ぜひ参考にして自分らしい就活を進めていってくださいね!

就活アドバイス

大学に届いた求人票やインターンシップ情報をポータルサイトから確認できることを知っていますか? ポータルサイトの「求人検索」「インターンシップ検索」の機能を使えば、気になる業界や職種を指定し、企業情報を探ることができます。

また、キャリアセンターのクラスルームでは、学内でのガイダンスや企業セミナーの実施情報、学外で行われる合同企業説明会についての案内など、就職活動に関わるさまざまな情報をキャッチすることができます。情報収集は就職活動をする上でとても大切です。自分に必要な情報を見逃さないよう、こまめに確認する習慣をつけましょう。なお、キャリアセンターでは個別相談も行っています。1年生から利用できますので、分からないことや不安なことがあればお気軽にご相談ください。



RELAY ESSAY

「体力」と「がんばる」の話

児童教育学科
准教授
紀村 修一



祖母から手紙を受け取る初孫

「体力」って
3年前に亡くなった私の祖母は、心の強さに優れた人でした。毎朝起きると「今日も1日ががんばるぞー!」、「じいさま、今日も元気に過ごしましょうね」と気合を入れ、決して他人の悪口を言わず、毎日を生き生きと過ごしていました。そんな祖母も新型コロナウイルスが大流行している最中に体調を崩し入院してしまいました。しばらく面会厳禁が続きました。2022年1月1日、「1日1名のみ10分面会可能」となり、親族会議の結果、初孫の私が第1走者(選ばれました。「たぶん横になつたままで会話もできないと思うけど、行つてあげて」という母の忠告通り、祖母は静かに目を閉じていました。しかし、私の声を聞いた瞬間に目を覚まし、起き上がり、「よく来たよ来た」と喜んでくれました。

「また来るね」と別れを告げ、30分ほど車を走らせたとき、母から電話がかかってきました。「今病院から電話がかかって、『おばあちゃんすこうれしかったみたいで、お手紙を書いたんですよ。みんなびっくりしています。お孫さん近いうちにまた来られますか?』って。来週また行つてくれる?」

と。来週の予定を調べていると、助手席に座っていた妻が「今から戻ろう! 絶対その方がいい」と珍しく強い口調で言ってきた。来た道を戻り再び病室に入ると、手紙をもった最高の笑顔の祖母がいました。医師は「お孫さんから、パワーをもらったね」と少し驚いていました。96歳の祖母の体は弱々しく見えたが、心は逞しさを感じました。この日から8日後、祖母は静かに息を引き取りましたが、その顔はとても晴れやかでした。

一般的に体力について考えるとき、身体面(体)と精神面(心)の両面を捉える必要があります。前者はピークを過ぎると、特別な訓練をしない限り年齢と共に衰えていきます。一方で後者は、祖母の姿からも分かるように、目標や人との豊かな関わりがあれば、いくつになっても維持向上が期待できます。今後も、体力について多面的・多角的に研究を続けたいと思います。

「がんばる」って
小学校教員1年目、私は授業や事務作業に全力で取り組みました。くたくたになるまで「がんばり」ました。その結果、だんだんと「笑顔」が消えていきました。そんなとき何気なく読んだ本に、次のようなことが書かれていました。

「頑張る(がんばる)」のではなく「顔晴る(がんばる)」ことが大切ですよ。

「頑張る」は「頑なに我を張る」という意味です。必死になって自分の思いを通そうとすることです。そうではなく、顔が晴れた状態ではないでしょうか。



娘・息子とアイリスガーデンにて



初等体育科教育法を受講している3年生と

それ以来、「顔晴る」は、私の心の状態を知る重要なバロメーターとなり、今でも大切にしています。

暑い日も寒い日も、元気がいっぱいの子供と一緒に体を動かして気持ちのよい汗を流しています。双子が生まれ、家族が「気にききやかなりました(子どもたちをアイリスガーデンで遊ばせると大喜びでした!)。これからは様々なことに興味をもち、毎日を楽しみながら顔晴りたいと思います。」

ところで、私が小学生のときの持久走大会に応援に来た祖母は、苦しそうな私の顔を見て、誰よりも大きな声で「無理したらだめよー。がんばるなー!」と叫んでいました(笑)。暑い日の体育の授業で私が学生に言う口癖の由来です。

学生時代に読んでほしい本・DVD

『おこだでませんように』
【絵本】

出版社/小学館 著者/くすのきしげり

読み終わった後に、いろいろな感情が湧き出ます。今でも毎年必ず読み、大切なことを忘れないようにしています。「先生」を目指す人、子どもと関わる機会が多い人、親になる人に読んでほしいです。



児童教育学科
准教授
紀村 修一

【研究領域】
体育科教育
【担当科目】
スポーツ科学Ⅰ・Ⅱ、初等体育科教育法、
幼児と健康、学級づくりの理論と実践、
初等教育実習指導Ⅰなど
【趣味】
子どもと遊ぶこと、食べ歩き、旅行

季節を楽しむ彩り豊かなメニュー

季節感を感じられ、おかずとしてもボリュームのある副菜メニューです。

管理栄養学科2年 佐木 尚果 (高等学校出身)
管理栄養学科2年 桐木 彩那 (福山葦陽高等学校出身)



じゃがいもと小松菜とベーコンのソテー

材料(4人分)

- じゃがいも...280g
- 小松菜...80g
- ベーコン...80g
- サラダ油...小さじ1
- 塩...小さじ1/5
- こしょう...少々

作り方

- 皮を剥いて乱切りにしたじゃがいもを耐熱容器に入れ、ラップをし600Wのレンジで6分から7分加熱する。(つまようじなどで火が通っているかを確認する。)
- 小松菜をざく切りにし、ベーコンを1cm幅に切る。
- 熱したフライパンにサラダ油をひき、小松菜とベーコンを火が通るまで炒める。
- ③にじゃがいもを加え、塩、こしょうをして炒め合わせる。
- 盛り付けて完成。



根菜バター醤油炒め

材料(4人分)

- さつまいも...130g
- ごぼう...60g
- にんじん...10g
- 有塩バター...20g
- 本みりん...大さじ1・1/2
- 薄口醤油...大さじ1・1/2
- 黒いりごま...お好みで

作り方

- ごぼうは皮をこそぎ落とし、斜め薄切りにして水にさらしておく。
- さつまいもの皮は剥かず、長さ5cm、幅5mmのスティック状に切り、水にさらしておく。
- にんじんは皮を剥き、4cm程度の千切りにする。
- フライパンをあたたためてバターを溶かし、水気を切った①②③を加えて中火でさっと炒める。
- 蓋をして、さらに弱火で2分ほど蒸し焼きにする。
- 火が通ったらAを加えて中火で炒める。
- 盛り付けて完成。



コロコロさつまいもとかぼちゃのひき肉ソテー

材料(4人分)

- かぼちゃ...120g
- さつまいも...120g
- たまねぎ...40g
- にんじん...40g
- 鶏ひき肉...40g
- サラダ油...小さじ1
- 本みりん...大さじ1
- 酒...大さじ1
- 濃口醤油...大さじ2
- 砂糖...小さじ2/3

作り方

- たまねぎ、にんじんをみじん切りにする。
- さつまいもの皮は剥かず、1cm角に切り、水にさらしておく。かぼちゃは種とワタを取り除き、1cm角に切る。
- 耐熱容器に②と浸る量の水を入れ、ふんわりとラップをして600wのレンジで8分加熱する。
- ③が柔らかくなっていれば水気を切る。
- フライパンをあたたためてサラダ油をひき、鶏ひき肉を炒め、火が通ったら①を加えて炒める。
- ⑤に調味料を入れ、煮汁がなくなるまで煮つめる。
- ④を加えて混ぜ合わせ、盛り付けて完成。



かぼちゃと昆布の煮物

材料(4人分)

- かぼちゃ...360g
- 乾燥切り昆布...20g
- レッドキドニー(水煮)...40g
- 水...2カップ(400ml)
- 酒...大さじ3弱
- 濃口醤油...大さじ2/3
- 砂糖...大さじ4弱

作り方

- かぼちゃの種とワタを取り除き、3~4cm角に切る。
- 昆布を洗い、水と一緒に鍋に入れ、6~7分おいて、中火にかけます。
- 5分ほど昆布を煮たら、調味料とかぼちゃ、レッドキドニーを入れます。
- 15分ほど煮る。
- 盛り付けて完成。

管理栄養学科の学生が考案したベジフルランチとレシピを紹介

Vege-full menu
Vol.27

メニューができるまでの経緯は?

普段の食事や課題で作ったレシピに季節感のある食材をプラスし、メニューを考案しました。

メニューへのこだわりは?

じゃがいもと小松菜とベーコンのソテーは、三色食品群が揃ったバランスの良いメニューです。味付け自体がシンプルなので、カレー粉やチーズなどを加えてアレンジするのもおすすめです。

根菜バター醤油炒めは、給食経営管理論の課題で作ったレシピを改良したものです。さつまいもとごぼうだけでも美味しいですが、彩りを意識してにんじんをプラス。さつまいもが少し崩れるくらい炒めると、バター醤油の風味がより一層引き立ちます。じゃがいもやかぼちゃでもぜひ作ってみてください。

コロコロさつまいもとかぼちゃのひき肉ソテーは、「かぼちゃコロッケの具にさつまいもを入れても美味しいのでは?」という発想から生まれました。具材の形をある程度揃えて食べやすく、砂糖と醤油で甘じょっぱい味付けにすることで、ご飯に合うように仕上げました。

かぼちゃと昆布の煮物は、秋から冬にかけてよく食べたかぼちゃの煮物をアレンジしました。かぼちゃで季節感を出し、レッドキドニーを加えることで、彩り豊かに仕上げています。



はじめまして、エスキーテニス部です。私たちは大学のクックホール6階にある体育館で、毎週水曜日に外部のコーチに指導してもらいながら練習を行っています。部員は9人で、試合に向けて練習する人もいれば、気分転換として練習する人もいて、エスキーテニスの楽しみ方は人それぞれです。今年から部員が増えて活動の幅も広がりました。最近では、他大学の学生と交流をしたり、大会にも出場したりしています。全部員が未経験から始めていますが、コーチが丁寧に楽しく教えてくれますよ。一緒にエスキーテニスを楽しみませんか？体育館でお待ちしております！

(左から) 生活デザイン学科1年 福品 輝美(山陽女子学園高等学校出身)、日本文化学科1年 北崎 柚(精華学園高等学校出身)
国際英語学科2年 徳野 七実(西条農業高等学校出身)、管理栄養学科1年 池田 千乃(広島大学附属高等学校出身)
国際英語学科2年 石戸 結菜(広島観音高等学校出身)

キャンパスニュースリポーター募集!

私たちと一緒に『Campus news』を作りませんか?



広島女学院大学はどんな大学なのか、どんな人がいるのか一緒に探ってみませんか？活動内容は、教職員や学生への取材、写真撮影など。学生時代の貴重な体験、思い出になること間違いなし！見たことや聞いたこと、体験したことを記事にして記者気分も味わえます。学年や学科は問いません。少しでも興味があれば、下記問い合わせ先までご連絡ください。また、「誌面に登場したい！私を取材して欲しい！」なんて方も同時に募集中です。

問い合わせ先

総合学生支援センター事務課(学生担当)
tel.082-228-0407
学生担当アドレス
gakusei@gaines.hju.ac.jp

編集後記

新しい年を迎えました。皆さんは今年の目標を立てましたか？今回のキャンパスニュースでは、新たな旅立ちを前にした4年生に大学生活を振り返ってもらおう特集や、フィールドワーク・留学体験談、学内外でのイベントの様子を多数紹介しています。これから何かにチャレンジしたいと思っている皆さんのヒントになればと願っています！

(総合学生支援センター事務課S)

Campus Calendar

1月

17(金) 学生登校不可期間(大学共通テストのため)
(~1/19)

20(月) 修論提出締切(12時) ※大学院

22(水) 補講(~1/31)

2月

1(土) 学生登校不可期間(本学入試のため)(~2/5)

12(水) [卒業学年]不合格者・再試対象者発表(10時)
再試手続期間(~2/14 12時)

17(月) 再(卒)試験(~2/18)

28(金) 卒業認定者公示(16時)

3月

7(金) 教免・学芸員実習許可者発表
(10時)

14(金) 卒業礼拝
卒業証書・学位記授与式リハーサル
ゲーンズ墓前礼拝

15(土) 学位記授与式(大学院)
卒業証書・学位記授与式

16(日) 春季休業(~3/31)

20(木・祝) 春のオープンキャンパス



広島女学院大学
オリジナルキャラクター
ジヨガクインコちゃん

※スケジュールは変更になる場合があります。

